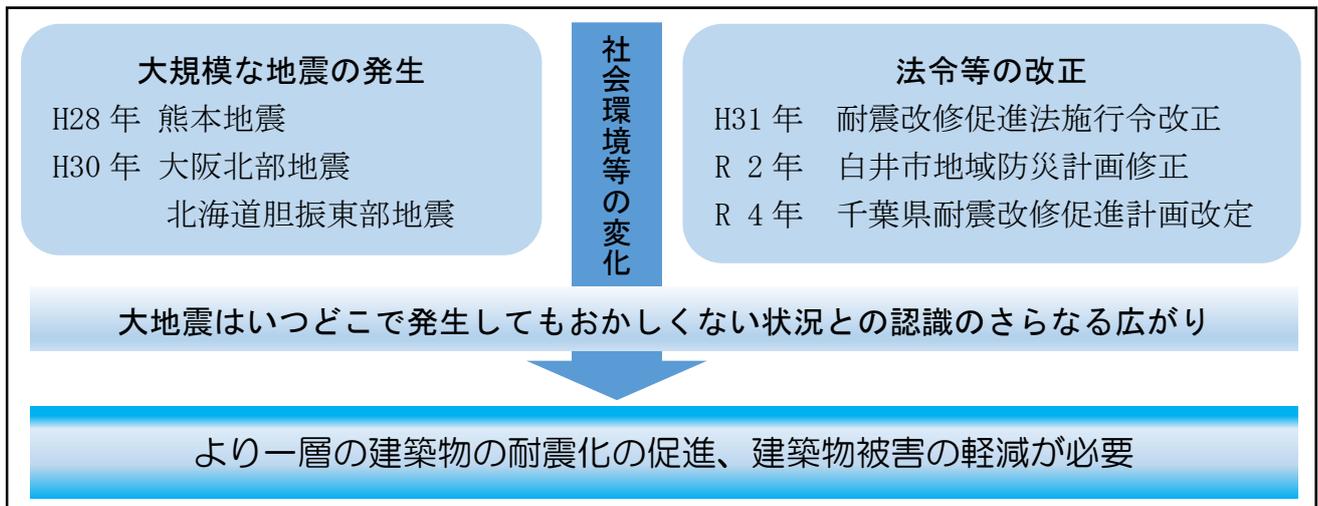


白井市耐震改修促進計画の改定（案）の概要



○見直しの背景と必要性について

現行計画では、既存建築物の耐震診断や耐震改修などの耐震化施策を総合的に進めてきたところですが、大規模な地震についてはいつどこで発生してもおかしくありません。



市は県と相互に連携を図り耐震化の施策を推進し、地震による建築物の被害を最小限に留め、市民の安全を確保していくため千葉県耐震改修促進計画の改定に合わせ、所要の見直しを行うこととしました。

○主な改正内容

・目標値

- (1) 計画の目標年度 令和7年度とする。（現行は令和2年度）
- (2) 耐震化の目標の設定



住宅	令和7年度に95%とする。	
特定建築物	民間特定建築物は、耐震化の向上を目標とする。	
市有建築物	ア. 整備方針	主な市有建築物は速やかに診断し結果の公表に取り組む。小規模な建築物は、速やかな耐震化の方針及び整備目標を決定する。
	イ. 整備目標	令和7年度末までに おおむね完了 することとします。

・想定される被害及び耐震化の現状

- (1) 想定される地震の規模及び被害状況

項目（抜粋）	（改定案）	（現行）
想定震度（市全域）	震度6弱から6強	震度6強
建物全半壊棟数	2, 139棟	5, 324棟

- (2) 耐震化の状況

項目（抜粋）	（改定案）	（現行）
住宅 耐震化率	約92%	約88%
特定建築物耐震化率	約96%	約92%
主な市有建築物耐震化率	約95%	約89%